

## 10.3. 成果品に関する参考

### 10.3.1. 電子成果の対象

#### (1) 電子納品の対象データ

工事における電子納品の対象データは、特に再利用が要望される図面データや台帳データなどを設定しています。（「工事完成図」と「台帳（XML データを除く）」に関しては、紙でも提出を行います。）

なお、工事帳票は、情報共有システムを利用した情報交換・共有を原則とし、システムに蓄積された工事帳票（電子データ）を電子納品します。

貸与される発注図や工事写真は、電子納品の対象となりません。（但し、工事写真については、写真要領（案）に従い作成した電子データの電子媒体での提出も可能）

表 10-1 情報共有システムを利用した場合の  
電子成果品及び工事関係書類等の収納フォルダー一覧

整理番号	分類	フォルダ	サブフォルダ	書類名	拡張子	作成者		備考
						発注者	受注者	
1	工事完成図書 （電子成果品）	K_BOOK	B_SPC	完成図書/実施仕様書 （契約仕様書、製作仕様書、主要機器リスト、塗装仕様書、写真撮影要領書、機器負荷リスト、接点リスト等）	PDF		○	
2			B_CHECK	完成図書/計算書 （計算書、検討書、数量表）	PDF		○	
3			B_INST	完成図書/施工図面 （位置図、据付平面図、据付断面図、フローシート、小配管図、基礎図、配線図等）	PDF		○	
4			B_DEVICE	完成図書/機器図 （外形図、構造図、想定性能曲線、予備品表、単線結線図、展開接続図、機器仕様書等）	PDF		○	
5			B_EXAM	完成図書/施工管理記録 （検査要領書、試験成績表、芯出し記録、出来形記録、コンクリート配合報告書、材料検査証明書、塗装出荷証明書等）	PDF		○	
6			B_MANUAL	完成図書/取扱説明書 （運転操作要領書、サービス体制表）	PDF		○	
7		REGISTER	(ORGnnn)	施工図/台帳 （施設台帳、機器台帳、その他）	XML/オリジナル		○	
8		DRAWINGF		施工図/工事完成図 （位置図、据付平面図、据付断面図、フローシート、小配管図、基礎図、配線図等）	P21		○	
9		BORING		地質情報	地質要領参照		○	
10		OTHR	ORGnnn	その他 （工事完成図書）	オリジナル		○	

整理番号	分類	フォルダ	サブフォルダ	書類名	拡張子	作成者		備考
						発注者	受注者	
11	工事書類 (工事 帳票)	PLAN	ORG	施工計画書（工事概要、計画 工程表、工場および現場組織 表、施工要領、施工管理計 画、安全管理、指定機械、緊 急時の体制及び対応、交通管 理、環境対策、現場作業環境 の整備、再生資源の利用の促 進、その他）	オリジナル		○	情報共有 システム を利用し た場合 は、提出 不要（紙 媒体でや りとりし た場合 は、提出 が必要）
12				工事完成調書	オリジナル		○	
13				関係官庁協議資料	オリジナル	○	○	
14				近隣協議資料	オリジナル	○	○	
15				打合簿（鑑）／指示書	オリジナル	○		
16				打合簿（鑑）／報告書	オリジナル		○	
17				打合簿（鑑）／提出書	オリジナル		○	
18				打合簿（鑑）／協議書	オリジナル	○	○	
19				打合簿（鑑）／提示書	オリジナル	○	○	
20				打合簿（鑑）／通知書	オリジナル	○		
21				打合簿（鑑）／承諾書	オリジナル	○	○	
22		出来形管理（出来形管理図 表、出来形数量計算書）	オリジナル		○			
23		施工段階確認簿	オリジナル		○			
24		材料承諾	オリジナル		○			
25		立会願	オリジナル		○			
26		履行報告書 （工事履行報告書）	オリジナル		○			
27		安全管理 （工事事故報告書）	オリジナル		○			
28		品質管理（品質管理図表、品 質証明書、材料品質証明資料 （指定材料）、再生資源利用 計画書（実施書）、再生資源 利用促進計画書（実施書））	オリジナル		○			
29		その他（総合評価実施報告 書、創意工夫・社会性等に関 する実施状況）	オリジナル		○			
30		OTHERS	ORGnnn	その他 （工事書類）	オリジナル		○	
31		工事書（工 事写真）	PHOTO	PIC	工事写真	JPG		
32	DRA			参考図	JPG/TIF		○	

(※) 近隣協議資料とは、地元等との調整事項等その度合いを判断して適宜判断します。

(※) 工事事務速報は、監督職員への迅速な報告が求められることから、発議は不要である。（電子メール等）

(※) 書類名は、各地方農政局等により異なります。

(※) 書類名は、用排水ポンプ設備工事の場合を示しています。

### 10.3.2. 施設台帳、機器台帳の作成

施設台帳、機器台帳を電子納品の対象とする場合は、「施設機器コード要領」の「フォルダ構成」や「成果品の管理項目（台帳管理項目、施設台帳管理項目、機器台帳管理項目）」、「ファイルの命名規則」等に従って施設台帳、機器台帳 XML を作成してください。

### 10.3.3. 機器コードの付け方

機器コードの付け方について、水門設備、用排水ポンプ設備に関する作成例を示します。

#### (1) 機器コードの目的

設備を構成する各機器に付与するコードで、本機器コードで機器を特定し、納入後の維持管理の高度化・効率化（施設台帳、機器台帳、点検整備故障情報管理等に使用する）を図るものです。

機器コードの定義については、「施設機器コード要領」を参照してください。

#### 1) 水門設備の例

- a. 設備大分類【g】：施設機器コード要領から選択します。「D」を頭文字とするダム用機械（水門他）施設と、「G」を頭文字とする河川用機械（水門他）設備に大別します。
- b. 設備小分類【h】：施設機器コード要領から選択します。「01」～「11」までは主にダムに設置される水門設備を対象とし、「25」～「35」までは主に河川に設置される水門設備を対象としてゲート・設備名で分類します。また、水門設備以外の付属施設を「50」以降に分類します。
- c. 設備区分番号【i】：同一設備が複数ある場合、どの設備かを特定するために使用します。  
例 「01」号主ゲート 「02」号主ゲート 単数の場合は「00」とする。
- d. 機器名（部位）【j】：施設機器コード要領から選択します。
- e. 機器区分番号【k】：部位が複数ある場合（多段式ゲートの扉体・開閉装置等）これを区分する数字で、必要に応じて追番を取ります。

## 2) 用排水ポンプ設備の例

- a. 設備大分類【g】：施設機器コード要領から選択します。
- b. 設備大分類【h】：施設機器コード要領から選択します。コードを付けるのは、主機のみとします。補機類、電気設備等の共通機器等には、「00」を付けます。作成例を参照してください。
- c. 設備区分番号【i】：施設機器コード要領から選択します。設備が複数ある場合に区分する数字で、必要に応じて追番を取りますが、作成例のとおり実施する工事の設備構成に合わせてコードを付ける事も可能です。  
なお、作成例の場合では、用水専用設備、排水専用設備及び用排水兼用設備に分けられるため、次に示すコードを割り振ります。

表 10-2 設備区分番号

共通機器	00
用水専用設備	01
排水専用設備	02
用排水兼用設備	03

- d. 機器名【j】：施設機器コード要領から選択します。
- e. 機器区分番号【k】：施設機器コード要領の説明及び作成例を参考としてください。

## 3) 詳細【l】、詳細区分番号【m】

- a. 施設機器コード要領に記載しているとおり、機器コードの内【g】【h】【i】【j】【k】を必須項目としています。従って標準登録の場合は、詳細【l】、詳細区分番号【m】を「00」とします。
  - b. 納品後、維持管理用に重点管理する場合は、【l】のコードを施設機器コード要領に従って割り振り、計装品の場合であれば、圧力伝送器「11」、水位計「21」、温度発信器「31」等に分割し、管理するようにしてください。
  - c. 納品後、維持管理用に重点管理する場合で、同じ種類のセンサー（上記水位計等）が複数個有る場合は、【m】のコードを割り振り管理するようにしてください。
- 以上については、作成例を参照してください。

#### 4) 図面類のまとめ方

- a. 電子納品を行う図面及び仕様書類は、機器コード毎ではなく【j】機器名毎に纏めることを基本とします。ただし、図面の登録に際しては、機器コードは台数分登録してください。納品後、機器台数毎の管理（施設情報管理装置）を行う場合は、納品図面を機器コードの台数分コピーして管理してください。
- b. 除塵機、コンベア及びホッパは、【j】機器名は違うが同じグループとして纏めることができます。ただし、この場合は電子納品用に纏めた図面に対して、複数種類分で複数台数分の機器コード（除塵機、コンベア及びホッパの台数分）を登録することになります。

なお、まとめられた電子納品用書類及び図面のファイル分割要領については、「電子成果品の作成に関する留意事項」を参照してください。

(2) 水門設備

1) 非常用洪水吐き設備

( ) 内は、施設・設備名ーゲート・設備名ー機器名の各コードを示す。

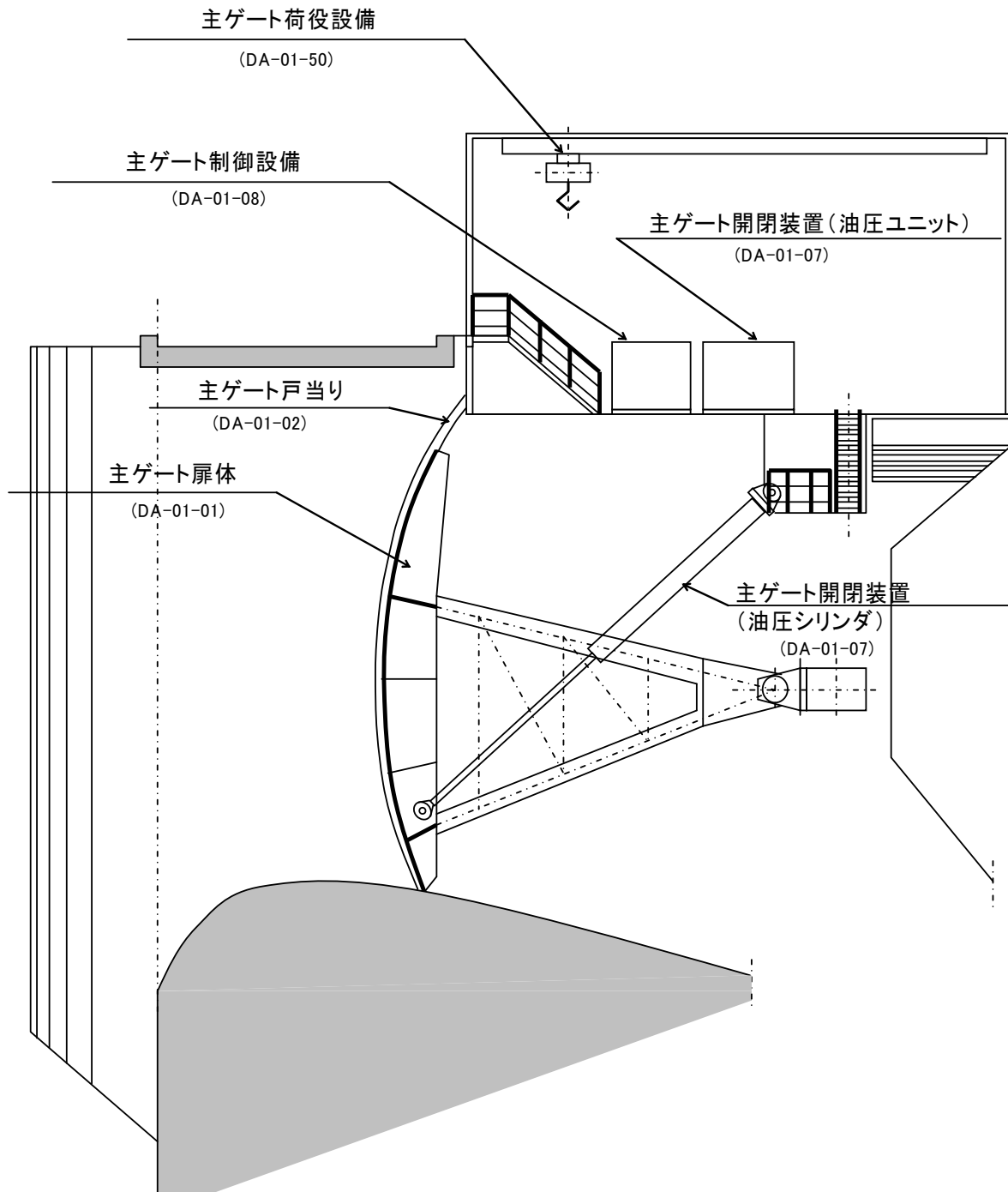


図 10-2 非常用放流設備関連主要設備機器配置図

電子納品時の機器コードの取り方と図面類のまとめ方

**機器コード記入例**    着色部は、必須記入項目を示す。

【g】	【h】	【i】	【j】	【k】	【l】	【m】
設備大分類 工種別情報	設備小分類 機器個別情報	設備区分番号	機器名	機器区分番号	詳細	詳細区分番号

【非常用放流設備】

【クレストラジアルゲートの場合】

非常用放流設備 1号 ゲート 扉体	D	A	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		扉体		扉体は1つ						
非常用放流設備 2号 ゲート 扉体	D	A	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		扉体		扉体は1つ						
非常用放流設備 1号 ゲート 戸当り	D	A	0	1	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		戸当り		戸当りは1つ						
非常用放流設備 2号 ゲート 戸当り	D	A	0	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		戸当り		戸当りは1つ						
非常用放流設備 1号 ゲート 開閉装置	D	A	0	1	0	1	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		開閉装置		開閉装置は1つ						
非常用放流設備 2号 ゲート 開閉装置	D	A	0	1	0	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		開閉装置		開閉装置は1つ						
非常用放流設備 1号 ゲート 制御設備	D	A	0	1	0	1	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		制御設備		制御設備は1つ						
非常用放流設備 2号 ゲート 制御設備	D	A	0	1	0	2	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 主ゲート				2号ゲート		制御設備		制御設備は1つ						
非常用放流設備 1号 ゲート 荷役設備	D	A	5	0	0	1	5	0	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		荷役設備		荷役設備は1つ						
非常用放流設備 2号 ゲート 荷役設備	D	A	5	0	0	2	5	0	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備 ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		荷役設備		荷役設備は1つ						

## 2) 常用洪水吐き設備

( ) 内は、施設・設備名ーゲート・設備名ー機器名の各コードを示す。

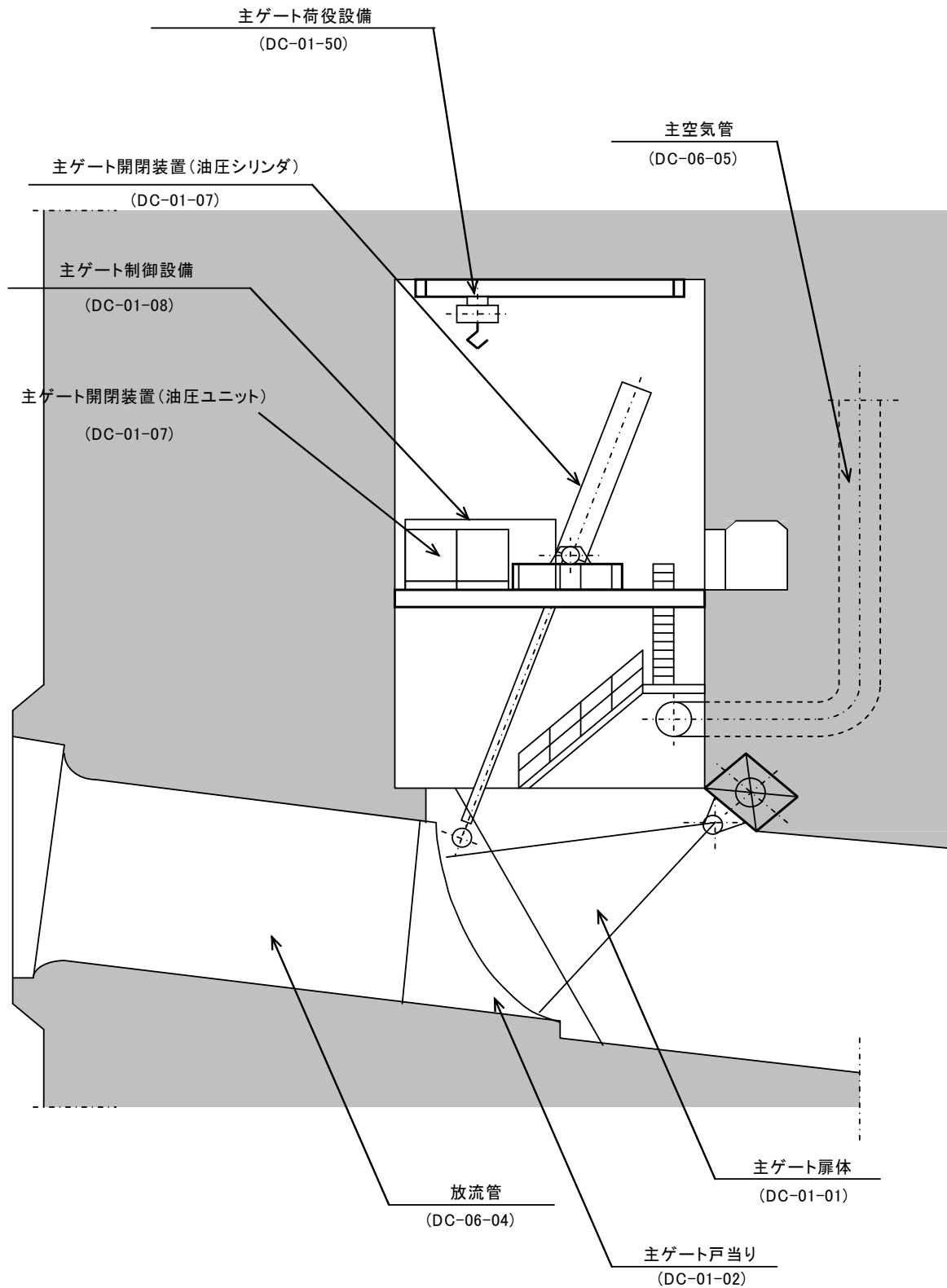


図 10-3 常用洪水吐き設備関連主要設備機器配置図 ~主ゲート~



( ) 内は、施設・設備名-ゲート-設備名-機器名の各コードを示す。

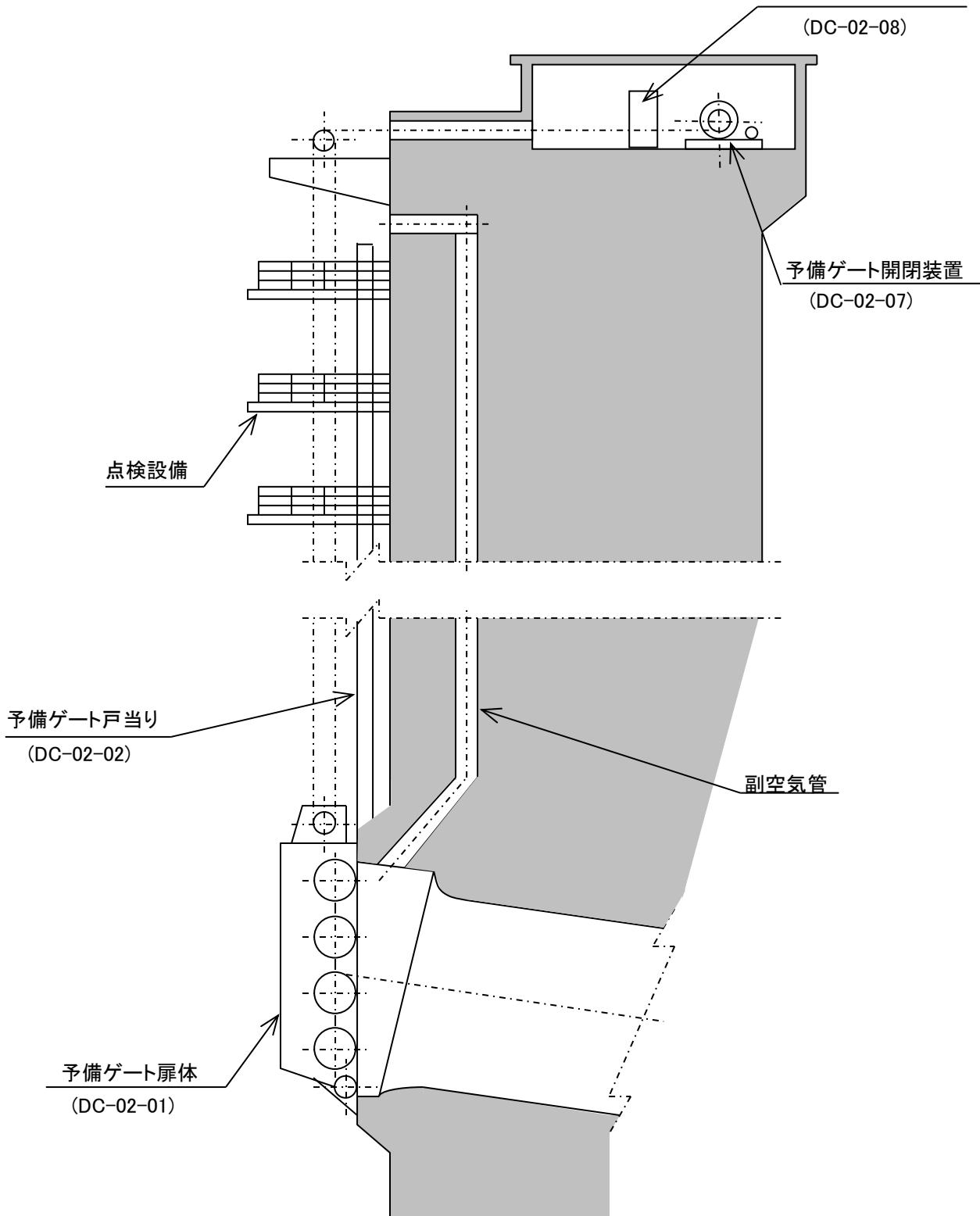


図 10-4 常用洪水吐き設備関連主要設備機器配置図 ~予備ゲート~

電子納品時の機器コードの取り方と図面類のまとめ方

**機器コード記入例**        着色部は、必須記入項目を示す。

<b>【g】</b>	<b>【h】</b>	<b>【i】</b>	<b>【j】</b>	<b>【k】</b>	<b>【l】</b>	<b>【m】</b>	
設備大分類 工程別情報	設備小分類 機器個別情報	設備区分番号	機器名	機器区分番号	詳細	詳細区分番号	

【常用洪水吐設備】

【主ゲート:高圧ラジアルゲートの場合】

常用洪水吐設備 1号 主ゲート 扉体	D	C	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		扉体		扉体は1つ						
常用洪水吐設備 2号 主ゲート 扉体	D	C	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		扉体		扉体は1つ						
常用洪水吐設備 1号 主ゲート 戸当り	D	C	0	1	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		戸当り		戸当りは1つ						
常用洪水吐設備 2号 主ゲート 戸当り	D	C	0	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		戸当り		戸当りは1つ						
常用洪水吐設備 1号 主ゲート 開閉装置	D	C	0	1	0	1	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		開閉装置		開閉装置は1つ						
常用洪水吐設備 2号 主ゲート 開閉装置	D	C	0	1	0	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		開閉装置		開閉装置は1つ						
常用洪水吐設備 1号 主ゲート 制御設備	D	C	0	1	0	1	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		制御設備		制御設備は1つ						
常用洪水吐設備 2号 主ゲート 制御設備	D	C	0	1	0	2	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		制御設備		制御設備は1つ						
常用洪水吐設備 1号 主ゲート 荷役設備	D	C	5	0	0	1	5	0	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				1号ゲート		荷役設備		荷役設備は1つ						
常用洪水吐設備 2号 主ゲート 荷役設備	D	C	5	0	0	2	5	0	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用水門扉設備ゲート・設備名 主ゲート				2号ゲート		荷役設備		荷役設備は1つ						

【放流管の場合】

常用洪水吐設備 1号 放流管 放流管	D	C	0	6	0	1	0	4	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	放流管	1号	放流管	放流管は1つ								

常用洪水吐設備 1号 放流管 給排気管	D	C	0	6	0	1	0	5	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	放流管	1号	給排気管	呑口部空気管は1つ								

常用洪水吐設備 2号 放流管 放流管	D	C	0	6	0	2	0	4	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	放流管	2号	放流管	放流管は1つ								

常用洪水吐設備 2号 放流管 給排気管	D	C	0	6	0	2	0	5	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	放流管	2号	給排気管	呑口部空気管は1つ								

【常用洪水吐設備】

【予備ゲート・高圧ローゲートの場合】

常用洪水吐設備 1号 予備ゲート 扉体	D	C	0	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	1号ゲート	扉体	扉体は1つ								

常用洪水吐設備 2号 予備ゲート 扉体	D	C	0	2	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	2号ゲート	扉体	扉体は1つ								

常用洪水吐設備 1号 予備ゲート 戸当り	D	C	0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	1号ゲート	戸当り	戸当りは1つ								

常用洪水吐設備 2号 予備ゲート 戸当り	D	C	0	2	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	2号ゲート	戸当り	戸当りは1つ								

常用洪水吐設備 1号 予備ゲート 開閉装置	D	C	0	2	0	1	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	1号ゲート	開閉装置	開閉装置は1つ								

常用洪水吐設備 2号 予備ゲート 開閉装置	D	C	0	2	0	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	2号ゲート	開閉装置	開閉装置は1つ								

常用洪水吐設備 1号 予備ゲート 制御設備	D	C	0	2	0	1	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	1号ゲート	制御設備	制御設備は1つ								

常用洪水吐設備 2号 予備ゲート 制御設備	D	C	0	2	0	2	0	8	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	水門扉設備	ゲート設備名	予備ゲート	2号ゲート	制御設備	制御設備は1つ								

### 3) 取水設備

( ) 内は、施設・設備名-ゲート・設備名-機器名の各コードを示す。

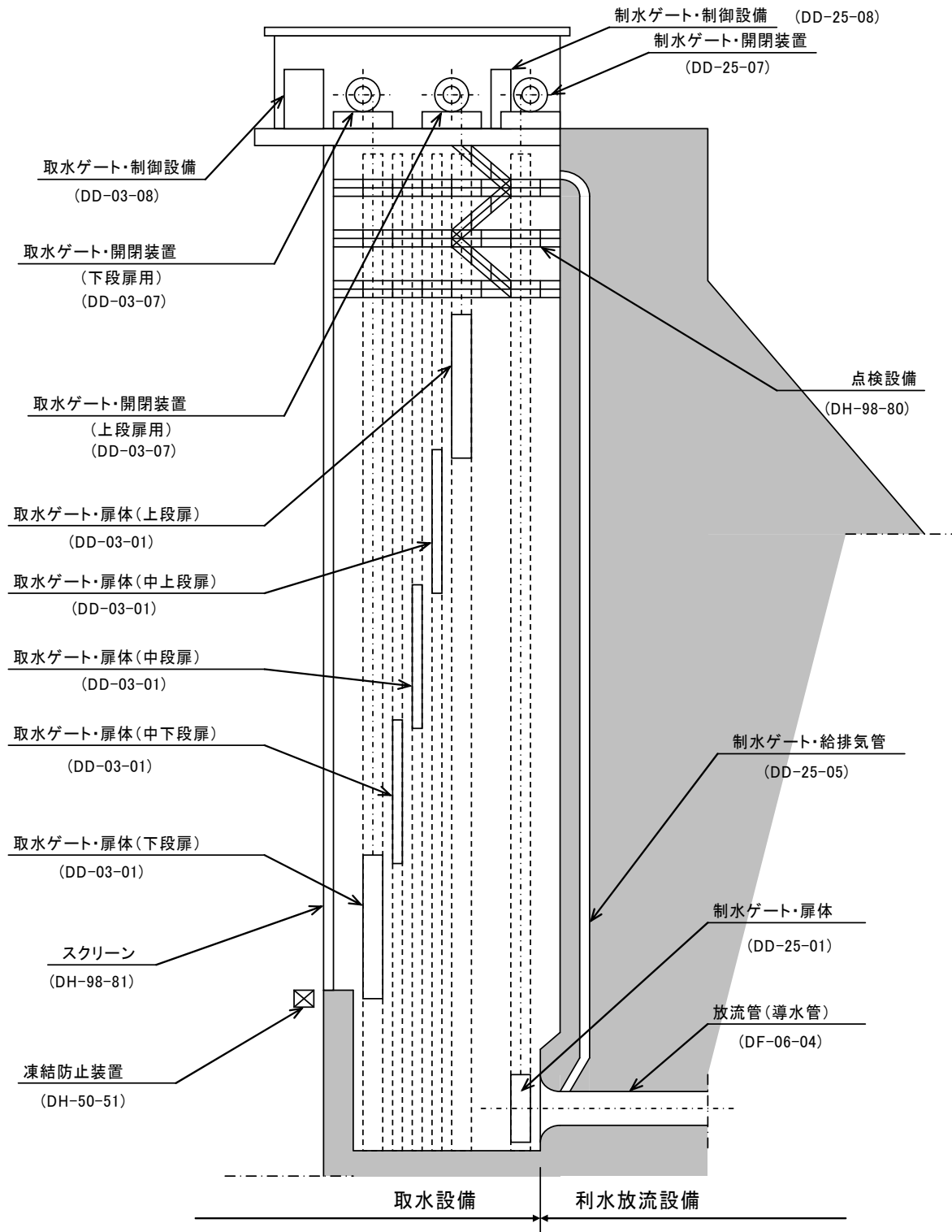


図 10-5 取水設備関連主要設備機器配置図

電子納品時の機器コードの取り方と図面類のまとめ方

機器コード記入例													
【g】		【h】		【i】		【j】		【k】		【l】		【m】	
設備大分類		設備小分類		設備区分番号		機器名		機器区分番号		詳細		詳細区分番号	
工種別情報		機器個別情報											

着色部は、必須記入項目を示す。

【取水設備】

【取水ゲート：直線多段式ゲートの場合】

取水設備 取水ゲート 扉体	D D	0 3	0 1	0 1	0 1	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	扉体	扉体は全量で5段 上段扉			
取水設備 取水ゲート 扉体	D D	0 3	0 1	0 1	0 2	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	扉体	扉体は全量で5段 中上段扉			
取水設備 取水ゲート 扉体	D D	0 3	0 1	0 1	0 3	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	扉体	扉体は全量で5段 中段扉			
取水設備 取水ゲート 扉体	D D	0 3	0 1	0 1	0 4	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	扉体	扉体は全量で5段 中下段扉			
取水設備 取水ゲート 扉体	D D	0 3	0 1	0 1	0 5	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	扉体	扉体は全量で5段 下段扉			
取水設備 取水ゲート 戸当り	D D	0 3	0 1	0 2	0 1	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	戸当り	戸当りは1つ			
取水設備 取水ゲート 開閉装置	D D	0 3	0 1	0 7	0 1	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	開閉装置	開閉装置は2基 上段扉用			
取水設備 取水ゲート 開閉装置	D D	0 3	0 1	0 7	0 2	0 0	0 0	0 0
	ダム用機械施設 取水設備	ゲート・設備名 取水ゲート	取水設備は1設備	開閉装置	開閉装置は2基 下段扉用			

#### 4) 利水放流設備

( ) 内は、施設・設備名-ゲート・設備名-機器名の各コードを示す。

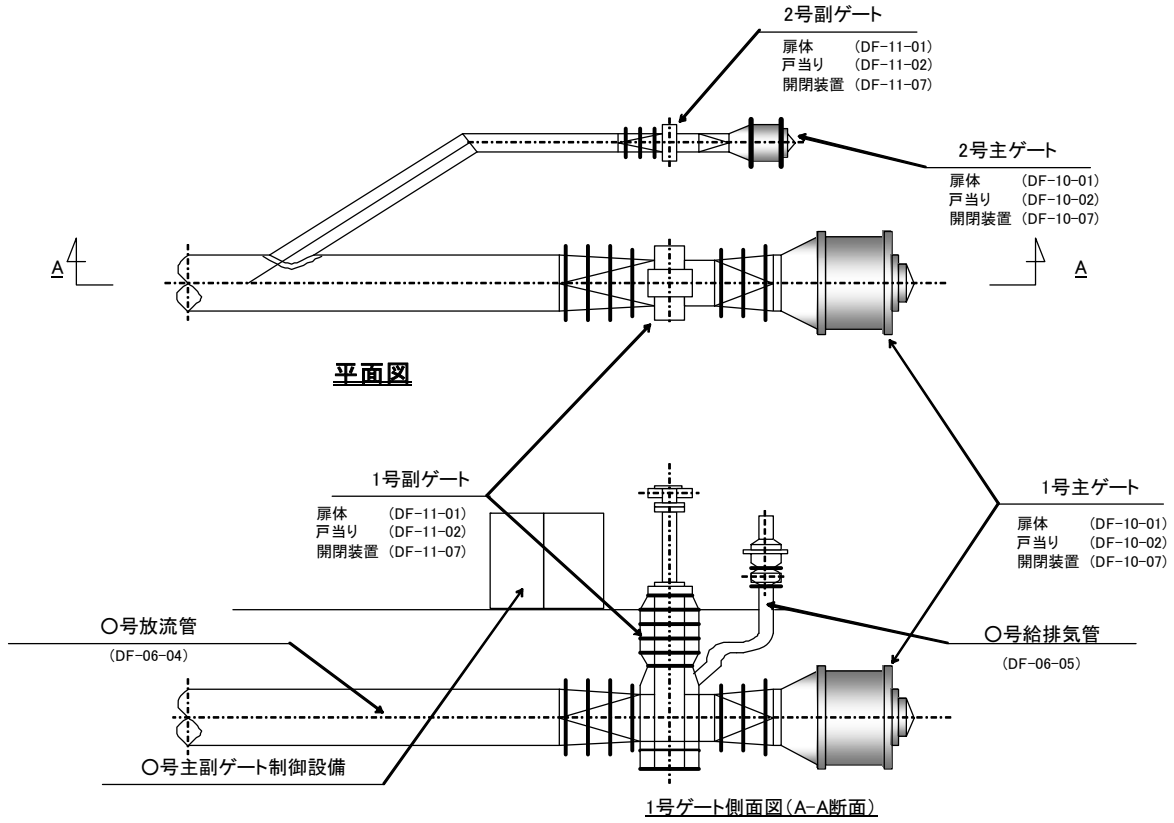


図 10-6 低水放流設備関連主要設備機器配置図

電子納品時の機器コードの取り方と図面類のまとめ方

機器コード記入例													
[g]		[h]		[i]		[j]		[k]		[l]		[m]	
設備大分類		設備小分類		設備区分番号		機器名		機器区分番号		詳細		詳細区分番号	
工種別情報 機器種別情報													

着色部は、必須記入項目を示す。

【低水放流設備】  
【主ゲート:ホロージェットバルブの場合】

低水放流設備 1号 主ゲート 扉体	D	F	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	利水放流設備	ゲート・設備名	主ゲート	1号ゲート	扉体	扉体は1つ								
低水放流設備 1号 主ゲート 戸当り	D	F	1	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	利水放流設備	ゲート・設備名	主ゲート	1号ゲート	戸当り	戸当りは1つ								
低水放流設備 1号 主ゲート 開閉装置	D	F	1	0	0	1	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	利水放流設備	ゲート・設備名	主ゲート	1号ゲート	開閉装置	開閉装置は1つ								
低水放流設備 2号 主ゲート 扉体	D	F	1	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	利水放流設備	ゲート・設備名	主ゲート	2号ゲート	扉体	扉体は1つ								
低水放流設備 2号 主ゲート 戸当り	D	F	1	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	利水放流設備	ゲート・設備名	主ゲート	2号ゲート	戸当り	戸当りは1つ								
低水放流設備 2号 主ゲート 開閉装置	D	F	1	0	0	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0
	ダム用	利水放流設備	ゲート・設備名	主ゲート	2号ゲート	開閉装置	開閉装置は1つ								